

◎健康被害の軽減策として

釜石市及び大槌町で行われた仮設住宅における健康調査の結果、仮設住宅の入居者のうちエコノミークラス症候群の発症数は、釜石市で入居者数5700名のうち200人強、大槌町では4200名の入居者に対して500人近くが発症しているという。(平成25年11月、地元医療法人会からの聞き取り)大槌町での割合が非常に高くなっており、特に独居高齢者の生活意欲が失われつつあることを如実に示しており、岩手大学のアンケート調査の結果でも、人的交流が非常に少なくなって孤立感を深めているという。これは、被災直後はボランティアの訪問も多かったが、現在ではボランティアの数も減り、将来に対する希望も見失いつつあることが要因としてあげられるという。(岩手大学より聞き取り)

こうした状況の改善に役立てるために、運動不足の解消と人との交流の場の提供、さらには地元特産品の創造と、地域の水産資源に役立つ環境整備を、草の根運動的に展開し、産業の確立と地域の復興・発展の一助となることを願い推し進める事業である。

※現在、2000坪と5000坪の耕作放棄地を借り受け、地元有志・ボランティアが中心となって開墾作業の途に就いている。他に杉林を広葉樹の森に戻したいという方の依頼もあるので、そちらの事業も進める予定である。

◎地域の特性を活かした産業・雇用の創造

地域住民からの聞き取りでは、公営住宅が出来ても積極的に移り住む人が少ないという。これは、収入が限られた高齢者などが、家賃・光熱費・医療費などの支出を賄えないという不安、新しい環境での人付き合いが億劫で、面倒くさいからだという。

中には、山奥の仮設住宅に暮らしてみても、海が見えない光景が寂しく、危険と分かっているけれども我が家の近くで暮らしたいと願う人も多くなっている。

小額であっても一定の収入が得られ、雇用期間の限定が極力少ない産業の育成(正規雇用の拡充)が望まれているため、その一端を担うモデルケースとして推し進める。

☆具体策

鮭の白子とエゴマ(じゅうねん)を使用した惣菜、健康食品の開拓と提案

鮭の白子とエゴマには脳の活性化を促す成分が多く含まれているため、痴呆の予防など今後確実に訪れる高齢化社会を、健康に過ごしてもらうためにも有効に活用した特産品造りを目指す。

沿岸部では鮭の白子を取獲・加工し、山沿いではエゴマ(じゅうねん)の栽培を行い、双方の特性を最大限に活かした製品づくりを目指す。当面は、仮設住宅でもできる料理(漬物や総菜の具材としてなど)から始め、地域に親しまれる郷土料理創りから特産品を生み出してゆく。

※被災地の蕎麦屋さんや菓子舗さんからも協力の内諾を得ており、食育・食生活コンサルタントの先生の指導を戴きながら健康食を創り上げてゆく。

生業支援(なりわいしえん)としての梅酢味噌



大槌の方から頂いた青梅を使って梅酢ミソを作ってみました。梅はもちろん大槌産、まさに現地の食材が入手できたので、渡りに舟とばかりに早速作業開始。一番手のかからないレシピで挑戦。

試食(ノンオイルのドレッシング風)

大槌町と金浜にて、地元の方、大学教授、小学生、ボランティアに試食してもらった結果、程よい酸味と香りで好評であったため、更に付加価値を高めた商品を目指してみる。酸味があるため、減塩効果の高い調味料として期待出来ます。先人の知恵と工夫に学び、よりよい商品を生み出しましょう。

◎未来への投資として

カキ殻が故郷の山河を護り育てる (カキ殻を核とした連鎖の構築)

被災者自身の手によって作り出された「カキ殻肥料」を、自身の手で、山に還元(植樹の際に土壌に混ぜ込む)して、豊かな森作りをしてもらう。それが、やがては海に還元され、さらにおいしいカキなど海産物の生産につながることを地域の人々に訴えかける。

※鉍毒等で病んだ湾を再生し、新たなブランド化で商品価値を高める。

カキ殻の清浄作用を利用して、徹底した河川の浄化と、赤潮被害の軽減を図り、昔、生息していた生物の復活を加速させ、消費者の信頼を得る絶好の機会でもあるのです。

植樹・植林作業

広葉樹の雑木林の復活
※スギ花粉の減少
保水機能の向上



カキ殻及びカキ殻肥料の有効利用 良質なミネラル分の還元

豊かな自然環境
・水質の浄化に貢献



豊かな恵みを受けた「ブランド牡蠣」の生産・販売

エゴマは石灰質の土壌を好むため、カキ殻肥料との相性は抜群に良いと思われます。品質と栄養素の特化に効果が期待でき、ブランド化による商品力の向上につながるのです。

新山ツツジの栽培と、新山高原ツツジ祭りの復活、沿道の桜並木整備を目指して、会場・施設の清掃活動も行います。石割桜、縄文ツツジや沿道の桜など見どころを綺麗にする活動も行う予定です。



新山(しんやま)の石割桜もパワースポットです。

沿道ぞいの桜も楽しみの一つ。



縄文ツツジも見事です。

